

# Oh!Me



## 新毎日新聞

インターネットと連動した  
【滋賀生活情報紙】

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド [www.gaido.jp](http://www.gaido.jp)

vol.591・12月10日号 毎週木曜発行 4面にプレゼント情報!

●Oh!Me編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927  
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部  
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

素敵  
な人

## 子どものころからの夢実現 歌い継ぐ 日本の美しい歌

童謡や唱歌を歌う男声ボーカルユニット、HAMORI-BE。子どものころから由紀さおり・安田祥子姉妹の美しい歌声とハーモニーにあこがれ、いつかは自分もあいう歌を歌いたいと願ってきた東近江市出身の中川公志さんが、大阪府出身の小原有貴さんと結成。夢だった安田姉妹との共演をなすとげ、全国を回って童謡や唱歌の素晴らしさを伝えている。

### 安田姉妹にあこがれて

中川さんが安田姉妹の歌と出会ったのは小学3年のとき。NHK紅白歌合戦で歌う姉妹をテレビで見て、美しい歌声と優美な雰囲気にとりこまれた。高校1年のときには滋賀公演で生声を聴いた。ずっと立ってふっと



歌いだしたり、声を切るタイミングなど細かいところがびたりとそろっていることに感動した。自分もあんな美しい歌を歌う仕事をしたいと思ったがプロになるのは難しい。

それなら教師として歌に関わっていこうと、京都市立芸術大学音楽学部音楽専攻から大阪教育大学大学院へ進んだ。大学院のアンサンブルグループで小原さんと出会い、小原さんがステージで歌う仕事を目指していることを知り、ユニットを組んで一緒に活動することになった。2003年、「安田姉妹の男声版ユニット」を目指して活動をスタート。イベントやコンサートで唱歌や童謡を歌うようになった。

その後、姉妹のコンサートの握手会に参加したのがきっかけで由紀さん・安田さんに歌を聴いてもらうことができた。ユニゾンの美しさを評価され、自分たちと一緒に唱歌や童謡を子どもたちに広める活動をしないかと誘われた。08年、奈良虹の家でのチャリティコンサートで姉妹と初の共演を果たし、その後の全国ツアーでも共演するようになった。

### 唱歌の魅力は言葉の響き

中川さんは大学でクラシックを勉強したため、どうしても西洋の母音にあ

わせた歌い方になってしまうという。由紀さん・安田さんからアドバイスを受け、ハーモニーに留意するだけでなく、奇麗に丁寧に発音し、日本語の美しさを大切にするように心がけた。特に日本語の母音の発音に気を付けているという。

「唱歌の歌詞には今は使わない言葉や柔らかな言い回しなど日本語独特の言語表現が入っています。この言葉の響きも唱歌の魅力の一つ。美しく歌い、後世に残していきたいですね」

### 次代担う子どもたちへ

最近は保育園、幼稚園、小学校への出張コンサートに力を入れている。次代を担う子どもたちに唱歌の素晴らしさを伝えたいからだ。幼児や小学生が静かに聴き、一緒に歌ってくれる。聴いた曲を廊下で口ずさむ子に出会うと歌の力を



をいつも感じるという。

11年から毎年、秋から冬にかけて中川さんの地元東近江市をはじめ、全国でコンサートツアーを開いている。「ぞうさん」などの童謡から「四季の歌」「時代」まで、大人も楽しめる内容だ。

「歌を聴いて目の前に風景場面が浮かんできましたなど、うれしい声もいただきます。情報があふれる目まぐるしい時代だからこそ、日本の美しい歌をゆったりと心で感じてほしいですね」(取材・録山)

### はもりべ事務局

TEL:080-7000-2712(平日12:00~17:00)  
ホームページ <http://www.hamori-be.jp>  
★コンサート予定  
2016年5月 大津市フィガロホール

滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みはフリーダイヤル **0120-468-012**

冬のご贈答  
ご注文承ります。

今、この時  
ばかりの味”子持ちち鮎”  
寒い季節をあたたためる今が旬の子持ちち鮎、貴重で多くは出回らないものなのですが、自家養殖池をもつ吉本では、その子持ちち鮎をふんだんに、こだわりの製法で美味しく冬のご贈答に仕立てました。

名代甘露煮 鉄之助子持ちち鮎 桐箱詰め  
5尾入 3,024円 (税込)

ぜひ一度、  
ご賞味  
ください。  
この期間、店頭では子持ちち鮎甘露煮をはじめふんだんにご試食品をご提供。吉本自身の味を多くとご賞味いただき、納得のいく商品をお選びください。

クール便にて  
全国発送承ります  
(送料別途)

直製  
直売

近江高島鮎池元  
吉本

〒520-0151  
滋賀県高島市新旭町菜園一五八八  
電話 074-011-5153  
FAX 0120-114-3582

■営業時間/午前10時~午後6時  
■定休日/月曜日

